



全米の美術館・博物館に「展示」と「保存」に最適な光を提案 ～シーシーエスの“自然光LED”を搭載したエーディエス製品が「Museum Expo」に出展～

2013年5月19日から米国のボルチモアで開催されている「Museum Expo」にシーシーエス株式会社（本社：京都市上京区 代表執行役社長 各務嘉郎、以下 CCS）が開発した“自然光LED”を光源とする、株式会社エーディエス（千葉県柏市、代表取締役 後藤秀樹、以下 ADS）のデジタルアーカイブ装置“KUS 北斎”が出展され、好評をいただいています。

この「Museum Expo」（会期：2013/5/19～5/22）は、全米の約21,000名の美術館・博物館の関係者が所属する団体である American Alliance of Museums が美術館・博物館関係者向けの展示会として開催しており、今回、当社の“自然光LED”を光源として利用した高精細デジタルアーカイブ装置（ADS 製）“KUS 北斎”と展示用高演色LEDスポット照明“MUSEUM COB SPOT LIGHT”（CCS 製）が出展されています。

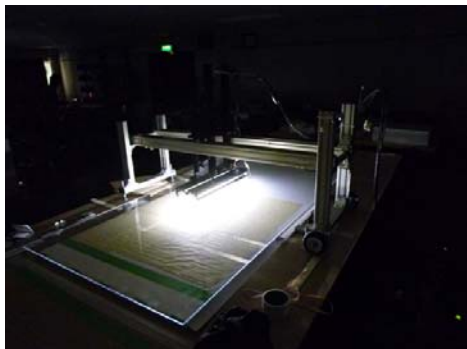
ADSは京都大学の井手教授の監修の下、株式会社サビア（京都府相楽郡、代表取締役 谷口正明）と共同で文化財の保存や研究のため、それらをデジタル化するデジタルアーカイブ装置を開発しました。現在では九州国立博物館をはじめ、すでに世界中の美術館・博物館15館で使用されています。

デジタルアーカイブは、文化財の本来の姿をそのままに後世に残すことが目的であるため、デジタル化する際の照明には特に「高品質な光」が求められており、当社が開発した“自然光LED”の高い演色性と損傷への配慮を高く評価いただき、“KUS 北斎”の光源として採用されました。

さらに、今後2013年5月29日～6月1日まで米国のインディアナポリスで開催を予定されている American Institute for Conservation of Historic and Artistic Works（アメリカ文化財保存修復学会）の第41回年次総会でも、上記の高精細デジタルアーカイブ装置“KUS 北斎”と展示用高演色LEDスポット照明“MUSEUM COB SPOT LIGHT”（CCS 製）が出展される予定となっています。

当社は、高演色性・低損傷を実現する“自然光LED”を提供することで、美術館・博物館における高品質な光環境での展示や、貴重な文化財の保護の実現に寄与してまいります。

■ 出展製品



高精細デジタルアーカイブ装置
“KUS 北斎”
(ADS 製)



高演色 LED スポット照明
“MUSEUM COB SPOT LIGHT”
(CCS 製)



「Museum Expo」
展示会の様子

■ 株式会社エーディエスについて

株式会社エーディエスは、2003年に設立。高性能映像配信システムや議会中継ライブ配信、ネットワークを有効に活用する監視システムの開発・販売を行っています。

また、最新のデジタル技術を駆使し、国内外の文化財・美術品のデジタル化からアーカイブ化・コンテンツ化までを一貫してサポートする株式会社サビアとデジタルアーカイブ装置を共同開発し、文化資産の保存と魅力の発信に取り組んでいます。

株式会社エーディエスの詳細につきましては、以下をご覧ください。

<http://www.adscorp.jp/index.html>

■ シーシーエス株式会社について

シーシーエス株式会社は、1993年に京都で検査用LED照明メーカーとして創業以来、検査用LED照明の分野ではリーディングカンパニーとして、日本および世界でトップシェアを誇ります。

工業用途で培った「ライティングソリューション」を強みに様々な分野へ展開しています。2007年には太陽光に近い光の「自然光LED」を開発、高品質な光が求められる美術館や博物館などに最適な照明を提供しています。

当社の詳細につきましてはホームページをご覧ください。

<http://www.ccs-inc.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ ■

シーシーエス株式会社 <http://www.ccs-inc.co.jp>

経営戦略グループ 広報・IR 担当 梶原、松田

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

TEL:075-415-8291(広報) FAX:075-415-7724 E-mail:koho@ccs-inc.co.jp